

東京教務所発第122号
2022年4月1日

住職・教会主管者 殿
代務者・坊守・寺族

東京教区教化委員長 藤田 哲史

東京教区教誨師会会長 樋崎 成俊（印省略）

東京教区教誨師育成研修会の開催について（ご案内）

謹啓 陽春の候、益々ご清祥のことと拝察いたします。

平素より、宗教教誨並びに教区教誨師会の活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本における教誨活動は、明治5年7月に当派僧侶の先覚者鵜飼啓潭氏が名古屋監獄において、また、同年8月には蓑輪対岳氏が巢鴨監獄において収容者や受刑者の徳性の育成や、精神的救済を行う教誨活動を創始したことに端を発しております。

その後、東西本願寺を中心に教誨活動は全国施設で行われるようになり、現在、全国で1,820名（2020年1月現在）の方々が従事され、真宗大谷派教誨師会におきましては、教誨師及び篤志面接委員を合わせ、210名の方々が活動をしております。

また、東京教区教誨師会では現在29名が16施設に所属し、総会・研修会での会員相互の意見交換を通じて連携を深めつつ、教誨活動を行っておりますが、特に近年は、社会秩序が乱れ、累犯が増える状況の中、当派が取り組んできた施設教誨の更なる充実が願われております。

そうした歴史と日々の活動の中、宗教教誨への更なるご理解を願うと共に、殊に、今後、教誨師を志していただく方の育成を願いとして、このたび東京教区教誨師育成研修会を下記のとおり開催いたしますので、是非ともご参加いただきたく、ここにご案内申し上げます。

なお、本事業は、教区教化委員会から教区教誨師会への委託事業であり、教師陞補対象事業（1種）でありますことを申し添えます。

追って、例年本研修会は施設参観をしておりましたが、新型コロナウイルスの影響による施設の受け入れ状況に鑑み、真宗会館での講義としております。

敬 具
（裏面に続く）

記

- 1 日 時 2022年5月16日(月) 14:00~15:30
2 会 場 真宗会館及びZ o o m
3 講 師 樋崎 成俊 氏 (東京教区教誨師会会長・茨城1組妙安寺住職)
4 講義内容 「教誨師の役割について」
5 日 程 14:00 開 会
14:15 講 義 (1時間)・質疑応答 (15分)
15:30 閉 会

6 冥加金 1,000円

7 申 込 (1) 来館による参加者について

- ・教務所までFax(本紙)またはお電話にてお申し込みください。
- ・冥加金は当日納金いただきます。

(2) Z o o mによる参加者について

- ・下記QRコードよりネットにてお申し込みください。
- ・冥加金は申し込みの際に納金いただきます。

<https://h-honganji.brentry.click/item/Ih-honganjiN01080.html>



8 申込締切 5月9日(月)

9 そ の 他 ご不明な点等ございましたら教務所(担当:粟生)までご連絡ください。
以 上

東京教区教誨師育成研修会 申込書【来館者用】		
所属組	所属寺	御氏名
通信欄		

東京教務所 Fax03-5393-0814【担当:粟生】